

令和2年度 第1回宗像市男女共同参画推進懇話会 議事録

日時：令和2年 8月 3日（月） 13時30分～

場所：宗像市役所北館 202会議室

出席者（敬称略）

委員	出欠	委員	出欠	委員	出欠
石山 さゆり	欠	井川 春奈	○	蟹川 美和	○
小森 雅子	○	入江 有希子	○	北村 昌一	○
山田 雄三	○	永嶋 久子	○	占部 圭司	○
中村 裕	○				

1 はじめのあいさつ

宗像市男女共同参画推進課長 田村 泰貴

2 委嘱状交付

【配布資料】・宗像市男女共同参画推進懇話会 名簿

3 会長・副会長選出

会長：石山 さゆり 委員

副会長：山田 雄三 委員

○委員、●事務局

4 議事録署名人選出

●会長・副会長を除く名簿順で選出とさせていただきたい。

○異議無し、了承。

議事録署名人：小森 雅子 委員

5 議事

(1) 前回議事録について（資料3）

○修正点なし。承認。

(2) 令和2・3年度スケジュールについて（資料4）

●通常であれば、プランの進捗管理（評価）が会の主要議題であり、年2回ほどの開催となる。今年度は、第3次プランの策定がある。昨年度から策定に関わっていただいているが、今年度も引き続き策定を議題としたいと考え、3回の懇話会開催を予定している。

●今後、庁内関係部署との最終調整作業と平行して、事務局でプラン策定の背景や目的等の説明文を作成し、第2回懇話会でプランの最終案をお示しする。その後パブリックコメント（市民意見提出手続き）で、広く市民の意見を聴取し、第3回懇話会で市民意見についての対応を懇話会で協議いただく。3月までに最終的にプランを決定していく流れとなる。

○第2回懇話会で出た委員意見は、まだプランに反映させることは可能か。

●パブリックコメントを出す直前まで、可能な限り反映させたい。

○パブリックコメントの方法は。

●市内公共施設に閲覧できるよう設置し、またインターネットでも閲覧できるようにする。意見は、紙でも電子データでも提出可能。

○どのくらい意見は来るのか。

●他の例や以前の実績を勘案すると、10件以内程度ではないかと思われる。

(3) 第2次男女共同参画プラン実施報告について(資料5・6・7)

●資料5に、プランの進行管理と評価の方法を示している。委員の皆様には評価をお願いしたいのは、①事業ごとの評価(ABC(A3資料))と、②基本施策ごとの評価(記述)。①については、3月に担当課ヒアリングを実施し、担当課と協議して男女課評価まで記入している。実績を見て、懇話会評価を付けていただきたい。②については、基本施策ごとに意見を記載いただき、これを取りまとめて意見書に集約させていくものである。

●全ての項目について記入いただくことが望ましいが、専門分野や関心のある分野を中心に記入いただき、未記入部分があっても問題ない。評価は、8月28日までに提出をいただきたい。提出は、紙でも電子データでもよい。★印をつけているところは重点事業なので、必ず記入いただきたい。

●次回懇話会で、各委員の提出意見をまとめたものをお示しするので、評価のばらついているものを協議いただいて確定させていきたい。

●②記述評価の評価観点の参考として、2年分の意見書を付している。

○記述は、全て記入したほうがいいか。

●なるべく記入をお願いしたい。意見書や、意見書の総評の材料とするものなので、色々な意見が集まる方がよいと考える。

(4) 男女共同参画推進懇話会・意見書について(資料8)

●委員評価を集約し、意見書の案を事務局で作成するので、第2回懇話会で案を元に検討いただく。その後会長が市長へ意見書提出とする。

○意見書の中で、総評の中で2年間変わらず記載されている内容がある(PDCAサイクルが見えにくいこと)。

●この意見は、第2次プランそのものに対するご意見であり、プラン期間内に改善が難しかった点。第3次プランでは、この「評価のあり方」について改善を図りたいと考えている。

(5) 第3次男女共同参画プランについて(策定状況・今後のスケジュール)

(資料9・10)

●前回までは第2次プランと第3次プランの比較で資料を作っていたが、今回からは第3次プランのみの形で示している。

●評価について従来からご指摘をいただいております、評価方法についての事務局案を次回懇話会でお示しする予定。

●前回懇話会でいただいた意見でまだ整理できていない点があることをお詫びする。次回までに整理する。

○評価方法はどのようなことをこの場で議論して行くのか。

●評価が細かすぎるといった意見が多かった。もう少し大きな視点で評価いただき、委員の皆様が評価しやすいものになることを目指す。

○個別事業の評価はしないということか。両方するのか。

●事業ごとの内部評価は必要であり、外部の意見も必要ではあると思うが、委員が一つ一つ評価するような形では考えないということ。事業一つ一つが、プランの最終目的にどうつながっていくのか、男女共同参画の視点で事業を評価できることが理想。記述の評価の方が委員の知見を反映させて評価・提言しやすいという意見も多い。記述評価を、評価書として形に表せるようなものを検討している。例えば、現在記述評価をいただいている基本施策ごとという単位で、男女共同参画の視点での評価をいただくというようなものを考えている。評価シートまで本日用意できなかったが、次回は評価シートの案を元に検討いただきたい。

○評価方法は懇話会で決めるということだろうか。

●評価は、プラン本体でなく、進行管理の部分になり、パブリックコメントにかかる部分ではないので、第3回まで時間をかけて懇話会の中で検討していきたい。

○数値目標がない事業もあり、評価しにくさがあった。宗像市の男女共同参画がどこまで進んでいるのか、見える形で達成度がわかるといいと思う。

○あまり細かいと事業内容もよく分からないので、男女共同参画の視点で評価できるのはいいと思う。

○数値目標はどのように設定するのか。講演会を何回開催する、と言った行動目標にとどまっていることが多く、どのくらい男女共同参画が進展したのかという指標が大切。また、達成可能なものを目標にしてしまうのではなく、どこまで進めたいのかという目標があり達成手段として事業があるという形が本来のもの。手段が目標にならないようにすることが必要。

●そうなっている計画もあるが、男女プランは現状そうはなっていない。

○基本施策ごとの目標設定は男女課がするのか。

●2次プランではヒアリングを通じて担当課・男女課で協議をしながら目標設定を行っており、3次プランでも引き続き協議を行いながら目標設定と評価を進めていくことになる。事業担当課が主体的に取り組めるよう、十分に協議して目標設定していくことが必要。

6 その他

特に無し

7 事務連絡

- ・懇話会議事録について…要点筆記で作成、次回会議で承認
- ・次回日程について…後日、日程調整を送付

次回予定

第2回宗像市男女共同参画推進懇話会（10月頃予定）

第3回宗像市男女共同参画推進懇話会（1月頃予定）

議事録署名人

宗像市男女共同参画推進懇話会 委員

小森 雅子

